

広報にらさき

Oct.2016

Nirasaki 10

Vol.825

ぼくたちの可能性は
無限に広がっている!



**葦崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略
にらさき愛育成・カムバック支援事業
中学・高校生の拠点 Miacis (ミアキス) スタート**

ミアキスは、中学・高校生の自主的な活動を応援する県内初の施設として10月9日にニコリ地下1階にオープンします

写真：高校生ボランティアスタッフと運営団体の NPO 法人河原部社の皆さん
(撮影場所：ニコリ地下1階ミアキス 9月4日)

特集

国際交流事業

姉妹都市締結45周年

蕪崎とフェアフィールドの絆



市では、世界で活躍できる人材を育成するほか、異文化に触れることで文化の違いを自らの肌で感じ、自国の文化を再認識するため国際交流事業を始め、アメリカ合衆国のフェアフィールド市と姉妹都市を締結し、今年で45周年を迎えました。毎年7月に約3週間、フェアフィールド市の高校生が市内の一般家庭にホームステイし、12月下旬から約3週間の日程で、市内中学・高校生がフェアフィールド市内の一般家庭にホームステイする事業を行っています。滞在中は、それぞれ市内の学校を訪問するほか、地元企業を視察研修し、異文化交流・相互理解を深めています。また、5年ごとを節目として、相互に市長をはじめとした親善使節団の派遣受入をしています。

姉妹都市締結の経緯

かねてより、国際親善を通じた文化・経済の交流を深め、広い視野に立った行政を執行したいという第3代市長横内要氏の考えにより、1972年の沖縄返還を目前に控えた1971年10月28日を契機として、蕪崎市においても広く世界に目を向け、世界の恒久的な平和と友好に一役果たしたいとの思いから、アメリカ合衆国カリフォルニア州・フェアフィールド市との間で、姉妹都市締結の調印を行いました。

フェアフィールド市を選んだ理由

1968年ごろから、サンフランシスコ在住の山梨県友会の長田孝、竹下栄光、小野

祐良氏等を通じ、姉妹都市としての候補市選考を依頼していたところ、長田氏の御子息の斡旋によりフェアフィールド市が紹介されました。先に1971年の2月4日、フェアフィールド市議会において議決がなされ、その後、本市において関係資料等を検討した結果、都市規模が類似しているなどの理由から、1971年3月25日、議会の議決を経て、正式にフェアフィールド市との間での姉妹都市締結が現実となりました。



フェアフィールド市の風景



フェアフィールド市ってどんなところ？

カリフォルニア州ソラノ郡フェアフィールド市が正式の名称で、サンフランシスコ市北東 75km、サクラメント西 80kmに位置し、サンフランシスコへの通勤住宅地として発展しています。

夏の暑いときで 30 度、冬の寒いときでも 4 度と、温暖な気候に恵まれた都市であり、5 月から 10 月ごろまでは雨が降らず、11 月から 4 月ごろにかけて少量の雨がある程度で、降水量は年間 300 ミリから 350 ミリ位です。

面積 75km²、人口約 105,000 人で、見渡す限り平坦で、ところどころ小丘陵があります。郡の首都であることから、郡役所・裁判所等をはじめ、教育・公共施設ともよく整備されています。

市内には米軍の輸送機の発着拠点となっているトラビス空軍基地があるほか、ジェリーベリーを製造するジェリーベリー・キャンディ社、またカルビー・ノースアメリカの工場など、大規模な工業施設も点在しています。

産業の主体は果樹園で、ブドウ・モモ・ナシ・ボタンキョウ等が大量に栽培されており、果樹園の栽培ではカリフォルニア州で最も古い歴史があり、カルフォルニアワインの産地としても知られています。



写真で振り返る 45 年史



姉妹都市締結フェアフィールド市を訪問 (1971 年 10 月)



フェアフィールド市より贈られた友好の水鳥像の除幕式 (1988 年 6 月)



学生派遣を始めたキエコさんとエルバート・ウィタカーご夫妻が 40 周年の際に本市を訪れました。30 周年記念で中央公園に建てられた記念碑の前で記念撮影 (2012 年 10 月)



姉妹都市締結 25 周年で武田軍団出陣パレードに参加 (1996 年 7 月)



姉妹都市締結 45 周年で「姉妹都市友好の橋」の命名式典 (2016 年 5 月)

フェアフィールド市から親善使節団が来菲

45 周年記念事業として、市制施行 62 周年記念式典にあわせ、フェアフィールド市から親善使節団が本市を訪問します。下記の日程を予定しておりますので、お見かけした方は、温かくお声掛けください。

10月 7日 (金)	菲崎市到着
	ホストファミリー宅へ
10月 8日 (土)	菲崎市市内にて日本文化体験・見学
	ウェルカムパーティー

10月 9日 (日)	市制施行 62 周年記念式典出席
	菲地下オープニングセレモニー出席
	「武田の里フェスタ・菲崎」出席
	英語劇観賞
10月 10日 (月)	県内観光
	フェアウェルパーティー
10月 11日 (火)	アメリカへ帰国

◆◆◆ 姉妹都市交流の関係者から ◆◆◆

両市において、姉妹都市交流にご協力いただいている市民団体の会長を務められているお 2 人に 45 周年記念にあたり、メッセージをいただきました。



フェアフィールド・菲崎姉妹都市委員会会長
アーレット・コートライトさん

姉妹都市委員会会長として、菲崎市との 45 年にわたる友好関係を大変誇りに思います。この姉妹都市事業は私にとって人生を変えるような経験です。2003 年に初めて菲崎市からの派遣学生の受け入れをし、その後何年にもわたりお客さんを受け入れました。夫、娘、私は 2005 年の派遣学生団として菲崎市に 3 週間滞在し、それから毎年のように来ています。日本には素晴らしい友達がいち、私の人生に楽しさをもたしてくれました。この事業なしで、私の人生は考えられません！毎度、私たちを友好的に、また親切に歓迎してくれる菲崎市民の皆さんに感謝しています。この事業とともに、さらに時が過ぎますことを楽しみにしています。

このように長く順調に姉妹都市事業を続けてこられたのは、フェアフィールド市在住のキエコさんとエルバート・ウイタカーさん夫妻の献身的なお世話があったからにほかなりません。15 年前、私たちはご夫婦がお元気なうちに、なんとか顕彰できないかと考え、フェアフィールドや国際交流に関係した団体を中心に皆様のご協力のもと、ご夫妻の碑を建立すると同時に菲崎・フェアフィールド交流協会を設立いたしました。爾来、7 月に来菲する学生たちのためにウェルカム横断幕をかけたリ、サヨナラパーティーの企画運営等の活動を続けてきました。多くの「菲崎出身の国際人」が育つことを夢見て……。



菲崎・フェアフィールド交流協会会長
廣島 民雄 さん

世界と向き合う第一歩

本市の国際交流事業は姉妹都市交流だけでなく、昭和 59 年に中国の佳木斯（ちゃむす）市と友好都市となり、農業研修生や教員などの技術訓練受入を行ってきました。民間交流支援としては、チェコ共和国メヘニツエ市と穂坂町の子どもたちのサッカー交流や、ニュージーランドのクイーン・シャーロット・カレッジの学生受入など、最近では交流事業も多様化しています。いずれかのかたちで、国際交流を経験した市民の皆さんもたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？

交流を通して知る、異国の文化や習慣。そして同時に気付く日本文化、習慣、また菲崎市の素晴らしさを互いに伝え合い、尊重し合える関係が今後も続きますよう、これからも市民の皆さんのご理解やご協力をよろしくお願いいたします。



市立保育園の民営化について

市では、平成24年9月に策定した「**菰崎市立保育園再編整備計画**」に基づき、菰崎西保育園と菰崎東保育園を、民間事業者に移管する「**民営化**」を計画（平成30年4月を目途）しています。

現在、市内には、幼児を保育・教育する施設として、市立保育園・私立認定こども園、私立幼稚園があり、それぞれが、幼児保育・教育を担っております。

県内の他自治体の多くは、民間保育園との共存やそれぞれの園の独自サービスの提供などにより、保育の選択肢の拡大や保育の質の向上を図っています。

本市においても、現在の、幼児保育環境に民間保育園を加えることにより、選択肢の拡大や、公立保育園と民間保育園などが切磋琢磨することで市全体の保育水準が引き上げられ、より質の高い保育や教育環境の提供により、本市の子育て環境の向上につながると考えています。

アンケート結果

市では、これまで保護者などへの説明会を開催するとともに、これから保育園を利用する可能性のある子どもの保護者などの意向を把握するため、先般、民営化に対するアンケートを実施し、289人から回答を得ました。

『民営化することについてどう考えるか』の設問に対しては、「賛成」28.7%（83人）、「条件付きで賛成」28.4%（82人）、「反対」10.7%（31人）、「わからない」31.5%であり、賛成と条件付きで賛成が57.1%を占めています。

平成25年9月に実施したアンケートでは、「賛成」26.9%、「条件付きで賛成」17.0%、「反対」13.6%、「わからない」42.4%で、賛成と条件付きで賛成が43.9%でしたので、賛成・条件付きで賛成の方は13.2%の増になりました。

「わからない」と答えた方は、10.9%減りましたが、まだ約3割の方がわからない状態であり、また、『民営化について不安があるか』の設問では、55.4%の方が「ある」と答えていますので、今後も継続して説明会を開催し、不安の解消などに努めてまいります。

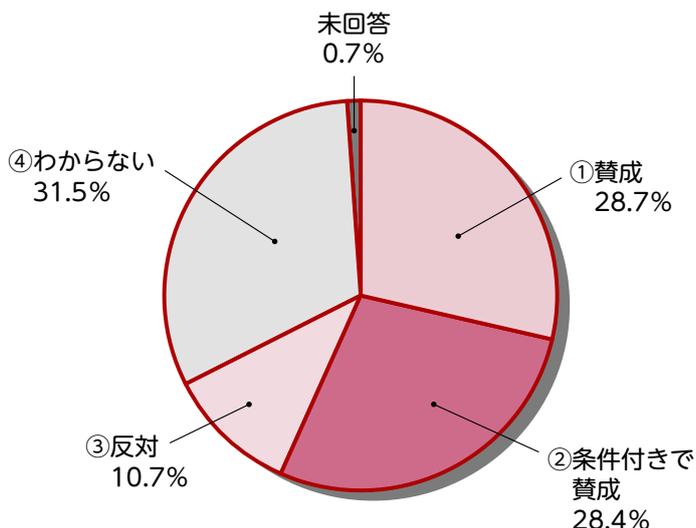
民営化計画（案）については、来月号でお知らせします。

■問い合わせ

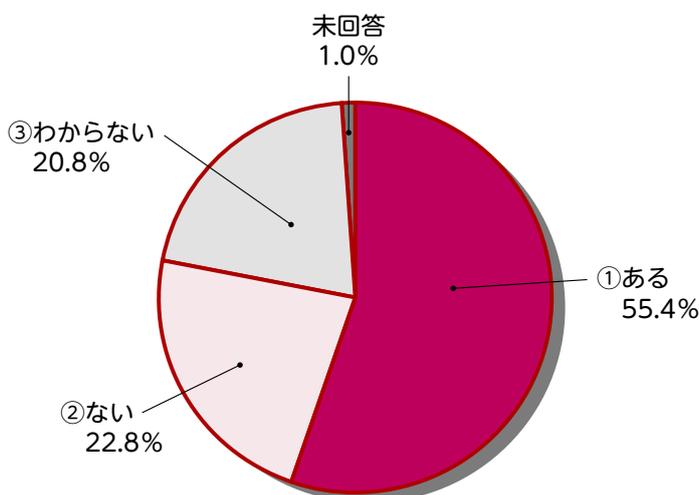
福祉課 子育て支援担当（内線 173・174）



『民営化にすることについてどう考えるか』の回答結果



『民営化について不安があるか』の回答結果



みんながあなたを支えている、あなたもみんなを支えている

支え合いの制度！国民健康保険

わが国では国民皆保険制度により、誰もが安心して医療を受けられるよう、すべての人が医療保険に加入しなければなりません。会社の健康保険や後期高齢者医療制度に加入している人、生活保護を受けている人以外は、国民健康保険（国保）に加入します。

国保は、加入者の方々が病気等になった場合に、安心して医療をうけられるように、お互いみんなで助け合おうという制度です。この機会に国保について考えてみましょう！

医療費の自己負担割合

対象年齢	0～6歳 (小学校入学前)	7～69歳	70～74歳
自己負担割合	2割	3割	1割(平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方) 2割(平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎えた方) (ただし、現役並み所得者は3割)

70～74歳の方には高齢受給者証が保険証とは別に交付されますので、保険証と一緒に必ず医療機関に提示してください。重度医療・ひとり親家庭医療・子ども医療費の各助成制度の受給者証をお持ちの方は保険証と一緒に医療機関に提示してください。

国保加入の状況

国保の加入世帯数、被保険者数の割合は、市全体のそれぞれ約36%と約25%を占めておりますが、年々減少しています。年齢別にみるとすべての階層で減少しておりますが40～59歳までの被保険者数の減少が大きくなっております。

項目		25年度	26年度	27年度
市全体	世帯数(世帯)	12,396	12,452	12,459
	人口(人)	31,039	30,668	30,404
国保	世帯数(世帯)	4,617	4,601	4,491
	被保険者数(人)	7,961	7,791	7,506
加入割合	世帯(%)	37.25	36.95	36.05
	人数(%)	25.65	25.40	24.69

年齢別		25年度	26年度	27年度
～19歳	人数(人)	897	831	739
	構成比(%)	11.2	10.7	9.9
20～39歳	人数(人)	1,144	1,039	1,006
	構成比(%)	14.4	13.3	13.4
40～59歳	人数(人)	1,821	1,767	1,638
	構成比(%)	22.9	22.7	21.8
60～74歳	人数(人)	4,099	4,154	4,123
	構成比(%)	51.5	53.3	54.9
合計	人数(人)	7,961	7,791	7,506

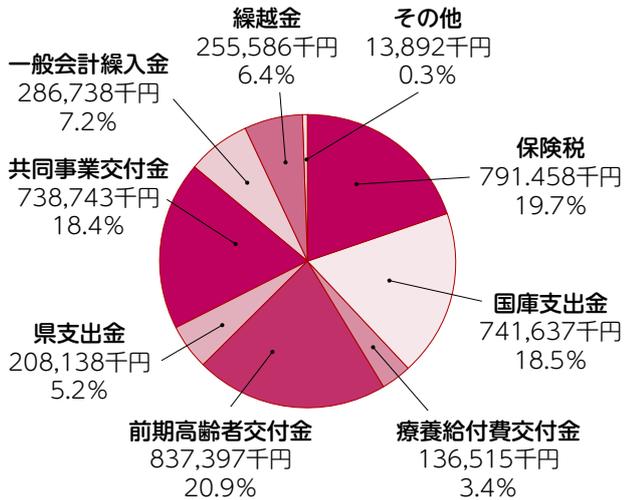
ご存知ですか？高額医療費の申請の際には、領収書が必要です

高額療養費の支給対象となる国保加入世帯には、支給申請案内のハガキを送付しておりますが、申請時には対象となる月の領収書が必要となります。対象となる分の領収書がない場合は、高額療養費の支給額が減額となったり支給されなくなったりしますので、医療機関の領収書は紛失等しないよう保管しておくようにしましょう。また、確定申告で医療費控除の添付書類として提出する場合は、領収書のコピーを保管しておくようにしましょう。

● 国保会計収支決算の状況

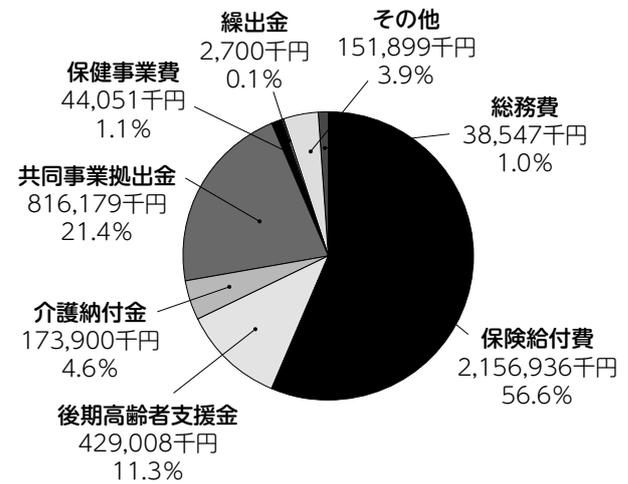
歳入では、国保会計の基礎となる最も大切な財源となっている保険税が全体収入の1/5を占めています。このほか、保険給付費等に基づき算定される国や県からの支出金、65～74歳の被保険者の加入割合によって交付される前期高齢者交付金等が大きな割合を占めています。

平成27年度 歳入 40億1,010万4千円



歳出では、高額な新薬が発売されたこともあり保険給付費が前年より4.4%増加し、歳出全体の3/5を占めています。このほか、県内市町村国保で共同事業を行うための共同事業拠出金等が制度改正により増額となり大きな割合を占めています。

平成27年度 歳出 38億1,322万円



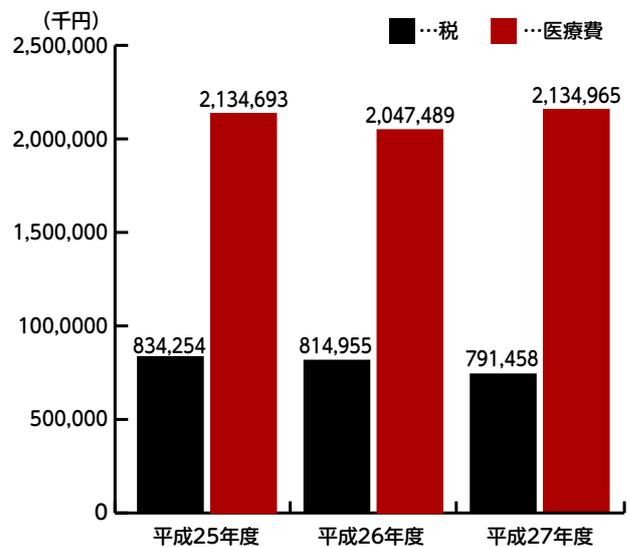
● 保険税と医療費の推移

保険税については、被保険者数の減少や国保税の軽減措置の拡充があったことにより、前年度に比べ2.8%の減となりましたが、医療費については、医療の高度化や高額な新薬が発売された影響により、前年度に比べ4.2%増となりました。

国保に加入しているみなさんが医療機関等にかかったとき、医療費の本人負担分(1～3割)を支払いますが、残り(7～9割)は、みなさんが納める保険税等により医療機関に支払われます。保険税は、国保会計の基礎となる最も大切な財源になりますので、必ず納期限までに納めましょう。

なお、納付が困難な方は、保険税を滞納する前にご相談ください。

また、市では医療機関の適正受診による医療費の削減を図るため、重複受診・頻回受診をされている国保被保険者の方を対象に、看護師2名による訪問相談・指導等を実施しております。訪問による相談・指導等をご希望される場合は、お問い合わせください。



● 保険税、一部負担金の減免・軽減

火災や風水害により生活が著しく苦しくなった、疾病や負傷等で失業し収入が著しく減少したなど、特別な事情により保険税の納付が困難となったときは、保険税の減免を受けることができます。

また、平成21年3月31日以降に、倒産、解雇、雇止めなどにより離職され雇用保険の失業給付を受給される国保加入者の方は保険税の軽減を受けることができます。

なお、特別な事由に該当し生活が著しく困窮することにより、医療費の窓口負担額の支払いが困難となったときは、窓口負担額の減額、免除、徴収猶予等を受けることができます。

いずれの場合も申請が必要となりますので、お問い合わせください。

■お問い合わせ 市民課 国保医療担当 (内線127～129・137)

この機会を逃さないで！

総合健診を受診しましょう

平成28年度中に実施する最終の総合健診が下記日程となります。

各地区での受診機会を逃した方、まだ受診されていない方は、必ず受診してください。

■受診時に必要なもの

6月下旬に対象者に郵送した青色の封筒に記載されています。

封筒を紛失された場合、もしくは届いていない場合は保健課までご連絡ください。

※市の国保以外の健康保険の被扶養者で、40歳から74歳の方が総合健診を受診する場合は、必ず「特定健診受診券」をお持ちください。

※広報7月号P6参照

■次の方は受診できません

①7月の総合健診を受診された方

②市の人間ドックを受診された方もしくは受診する予定の方

③人間ドックを希望される場合は、12月22日(木)までに保健課にて受付をお願いします。

します。

※広報4月号P7を参照

■託児をご利用ください

日程表のとおり託児を実施します。託児を希望される方は、事前に保健課までお申し込みください。

■各会場の注意点

◇肺がん検診(肺CT)・歯科検診・乳がん検診(午後)・託児は、指定日(○印)のみの実施になります。
◇都合の悪い場合は該当地区以外の日にも受診ができません。(変更連絡は不要)

■受診結果について

健診を受けた方には、健診結果報告会を開催します。対象の方には、通知を送りますので、必ずご出席ください。
※広報8月号P6を参照

■申し込み・問い合わせ

保健課 健康増進・保健指導担当

☎ 23-43310

【総合健診日程表】

健診日	場所	地区・場所	受付時間	受付地区	歯科健診	肺CT	乳がん(午後)	託児					
10月4日(火)	場所	穂坂町全域	8:00～10:30	穂坂町全域	○								
	地区	(勤労青年センター)											
10月5日(水)	場所	龍岡							龍岡町全域	○			
	地区	(龍岡体育館)											
10月6日(木)	場所	大草		大草町全域	○								
	地区	(大草ふれあいセンター)											
10月22日(土)	場所	全体	8:15～10:30	全体	○	○		○					
	地区	保健福祉センター											
10月23日(日)	場所	全体							○	○			○
	地区	保健福祉センター											
10月26日(水)	場所	全体							○	○			○
	地区	文化ホール											
10月27日(木)	場所	全体							○	○			○
	地区	文化ホール											
10月28日(金)	場所	全体							○	○	○		○
	地区	文化ホール											
10月29日(土)	場所	全体							○				○
	地区	保健福祉センター											
10月30日(日)	場所	全体	○	○			○						
	地区	保健福祉センター											
11月12日(土)	場所	全体	8:00～10:30			○	○						
	地区	保健福祉センター											

○乳がん検診は、他の日程でも実施しておりますので、保健課までお問い合わせください。

○準備状況により、受付開始時間を早める場合があります。

予防接種はお早めに！

高齢者インフルエンザ予防接種費助成のご案内

インフルエンザを予防するには、流行前に予防接種をすることが重要です。

高齢者がインフルエンザにかかると普通の風邪に比べて気管支炎や肺炎を併発し、重症化することがありますので、早めに接種を受けるようにしましょう。

予防接種指定医療機関

医療機関名	住 所	電話番号
秋山内科クリニック	亀岡町下條南割 939	23-0526
秋山脳外科	大草町若尾 1330	22-8881
寺本医院	本町 2-7-9	22-0549
中込医院	旭町上条北割 1038	22-0474
葦崎クリニック	神山町北宮地 3	20-1411
葦崎市立病院	本町 3-5-3	22-1221
聴心会 葦崎相互病院	本町 1-16-2	22-2521
野口外科胃腸科	中田町中條 1433	25-5015
本町クリニック	本町 2-19-3	22-8741
ますやま整形外科クリニック	藤井町南下條 395	21-2100
三井医院	本町 1-11-8	22-0845
葉袋整形外科医院	富士見 2-13-2	22-0203
たのくらクリニック	藤井町南下條 338	21-3030
藤井平皮膚科	藤井町坂井 320-1	22-1512
まえざわクリニック	若宮 2-14-1	21-2333
いいのクリニック	本町 2-14-15	23-1296
きっかわ整形外科クリニック	若宮 2-8-18	30-4141
にこにこクリニックこでら小児科	亀岡町下條南割 1045	23-6677
岩下内科医院	若宮 1-2-50 (市民交流センター 3F)	45-8890

■対象者

◇接種日現在 65 歳以上の方

※実施期間中に 65 歳の誕生日を迎える方は、誕生日の前日から対象になります。

◇接種日現在 60 歳以上 65 歳未満の方で心臓や腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一級程度の障害がある方（接種をご希望の方は、身体障害者手帳を持参し、保健課にお申し出ください。）

■実施期間 10月1日(土)～平成29年1月31日(火)

■接種費用 医療機関により予防接種費用が異なります。
2,500 円までは市が負担します。2,500 円を超える差額については、医療機関の窓口において自己負担となります。※実施期間・指定医療機関以外で接種した場合は全額自己負担となります。

■接種までの手続

- ①指定医療機関に予約する。
- ②接種日が決まりましたら、郵送された『予診票』に必要事項を記入する。
- ③接種当日は、予診票・健康保険証等を持参して、接種を受けてください。

※対象者には、9月下旬に予診票を送付しています。

■問い合わせ 保健課 健康増進担当 ☎ 23-4310



高血圧予防教室の様子

高血圧は一見症状がなく、本人が自覚しにくい病気です。しかし、血管は全身にあり、血管を傷つける高血圧は様々な病気の引き金になります。実際はサイレントキラー（静かな殺し屋）と呼ばれる怖い病気なのです。

高血圧は生活習慣が大きく関わってきます。ご本人はもちろん、ご家族の血圧が気になる方は是非ご参加ください。生活習慣を見直すきっかけにしましょう。

生活習慣を見直そう！

からだイキイキ！

『高血圧予防教室』

■教室内容

○意外と知らない血圧の話

○血管を若返らせる方法は：

○誰でも出来る楽しい減塩法

■日時 11月9日(水)

9時30分～11時30分

(受付9時～)

■場所 保健福祉センター

■参加費 無料

■申し込み期限 10月末まで

※動きやすい服装でお越しください。(簡単な体操があります)

※希望者にはご家庭で普段お

飲みいただいている味噌汁

の塩分測定を行います。20

CC程度の汁のみ(具なし)

をご持参ください。

■申し込み・問い合わせ

保健課 保健指導担当

☎ 23-4310

FAX 23-4310

23-4311

23-4316



2016. **雨天中止**
10/9(日)

11時～15時

※交通規制は 10:00～16:00

武田の里フェスタ・萑崎

“ふるさとの秋”

会場：駅前中央通り～本町通り ※会場内は歩行者天国

あなたにとっての〇〇の秋は…!?

ふるさとの秋を感じながら、みんなで楽しむイベントにリニューアル!!

“故郷を誇りに思う、”喜びを共有する、”観るから参加する、をコンセプトに、市民協働・総参加型のイベントとして実施する市内最大級のイベント。

本年より『武田の里フェスタ・萑崎 ～ふるさとの秋～』に名称を一新し、これまで以上に来場者の皆様にご参加いただき、秋の1日を十分満喫していただけるような内容の一部をリニューアルして開催します。

テーマ1 食欲の秋

●地元特産品や新鮮野菜等の販売 グルメ屋台の出店

〇〇の秋といえば、まずはやっぱり食欲の秋。地元特産品や旬を迎えた新鮮野菜・果実の販売、味自慢のグルメ屋台がまちじゅうに立ち並びます。

テーマ3 スポーツの秋

●100人 vs 100人の大綱引き

中央ステージ前、本町通りの直線を利用して行う、健康スポーツを目的とした綱引きイベントです。

参加を希望される方は、13時30分までに火のエリア(中央)に集合してください。200名になり次第、受付を終了します。綱引き参加者に参加賞あり。

※綱引きは14時～

●まちなかグランプリ(プラズマカーレース)

駅前中央通りの直線をサーキット場に見立て、親子リレー方式のレースを行います。

参加を希望される親子は、12時までに駅前中央通り衣料ストアタナベ向かい駐車場に集合してください。5レース×各5組=25組(親子)になり次第受付終了
 ※予選5レースの各1位が決勝レースを行い、3位までを表彰します。参加親子に参加賞あり。

●キックターゲット&ストラックアウト ほか

山梨県民信用組合萑崎支店駐車場を中心としたエリアをフレンドパークとして、キックターゲット(サッカーボールの的あて)やストラックアウト(野球の的あて)をお楽しみいただけます。また、子どもに大人気のふわふわや巨大だるま落としもご用意いたします。秋の1日、ルールを守って楽しくお過ごしください。キックターゲットとストラックアウトには、先着200名に参加賞あり。

※詳細は会場にてご確認ください。

フェスタスケジュールや出店者情報などは、お楽しみガイドをご覧ください。

主催・問い合わせ：武田の里まつり実行委員会
【萑崎市商工観光課内】0551-22-1991

テーマ2 芸術の秋

●まちなかパフォーミング・アーツ

小学生のマーチングパレードや中学生・市民による吹奏楽、和太鼓、アマチュアバンドの演奏のほか、舞踊、ダンスなど、様々なパフォーマンスがまちなかで繰り広げられます。また、ニコリの地下に、芸術を楽しむための新たなスペース“萑地下(にらちか)”。がオープン。音楽スタジオでのライブや、アートギャラリーでの芸術作品展にも足をお運びください。

テーマ4 ニーラと楽しむ秋

●ニーラのまほうパレード

- ①当日の飛び入り参加も大歓迎。ニーラのサンバイザーをかぶってご参加いただけます。
- ②個性的な衣装をまとった出演者が、ニーラと一緒にまちなかをパレードします。パレード中に配られるお菓子やオリジナルステッカーをゲットしちゃいましょう。
- ③パレード終了後に行われるコンテストの審査にご参加ください。12時40分まで、火のエリア(中央)にて、ビー玉による投票を行っています。投票していただいた皆さんには、当日限定のニーラ缶バッジをプレゼント。お気に入りの出演者に清き1玉をお願いします。(先着1,000名) ※コンテストは12時45分～

●ゆるキャラステージ

ニーラのお友だちが中央ステージに集結します。記念撮影やふれあいをお楽しみください。※12時予定

●エリア巡りスタンプラリー

風・林・火・山、4つのエリアを巡ってスタンプを集めると、オリジナルグッズをプレゼント。(お一人様一点) ※賞品がなくなり次第終了となります。

●ニーラがお願い叶えます発表セレモニー

市民から募集した、実現可能な夢や願いの中から選ばれた方とお願いの内容を中央ステージで発表します。
 ※14時30分～

●お楽しみ抽選会

まつりのフィナーレを飾る、豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会を実施します。※14時45分～

フェスタに行ってみよう!

蕪崎市生涯学習フェスタ'16 開催

公民館や文化活動する団体、園児・小中高校生の作品や活動発表を一同にご覧いただけます。また、記念公演にはマルチアーティストの青島広志さんが登場します。お気軽にご来場ください。(入場無料・未就学児も入場可能です)

日時 11月5日(土)～6日(日)

場所 東京エレクトロン蕪崎文化ホール

■問い合わせ 蕪崎市生涯学習フェスタ実行委員会事務局(教育課生涯学習担当内)(内線267・268)



青島広志さん (C)Gakken

★発表部門 ※内容、時間等の変更の場合あり

11月5日(土) 大ホール

開会(文化祭入選者表彰式)	9:00～
四ツ打ち保存会	10:20～
文化協会 大正琴部	10:30～
文化協会 朗読部	11:05～
文化協会 舞踊部	11:15～
文化協会 詩吟部	11:55～
文化協会 ダンス部	12:05～
文化協会 歌謡部	12:30～
文化協会 軽音楽部	12:40～
蕪崎工業高校 吹奏楽部	13:50～
蕪崎工業高校 太鼓部	14:15～
文化協会 邦楽部	14:40～
蕪崎高校 箏曲部	14:50～
蕪崎市民合唱団	15:10～
蕪崎シテジュニアコーラス	15:20～
文化協会 吹奏楽部	15:40～
蕪崎東中学校 吹奏楽部	16:05～
蕪崎西中学校 吹奏楽部	16:30～
蕪崎高校 吹奏楽部	16:55～

11月6日(日) 大ホール

開会式(公民館感謝状贈呈・図書館を使った調べる学習コンクール表彰式)	9:00～
実践発表(中田町中条上野分館、蕪崎北東小学校)	9:35～
遊戯(すずらん保育園)	10:15～
公民館発表(ダンス・舞踊ほか)	10:40～
公民館発表(大正琴)	12:35～

記念公演(芸術鑑賞)

ブルー・アイランド氏のみんなで楽しむ歌とピアノのコンサート(マルチアーティスト 青島広志・テノール歌手 小野つとむ) 全席自由・どなたでもご覧いただけます。

14:05～

5・6日 お茶とお菓子でおもてなし

文化協会 茶道部(エントランスホール) 両日とも先着200名 10:00～

★展示部門

11月5日(土) 9:00～17:20 11月6日(日) 9:00～15:30

- 1階 文化協会作品展示(書道・絵画・写真・読書文・文芸・華道・漢詩・能面)
- 1階 園児・小中学生入選作品展示(絵画・書道、図書館を使った調べる学習コンクール)

※入選者は広報11月号に掲載します。

2階 公民館作品展示

★駐車場でのイベント

11月5日(土)・11月6日(日) 10:00～15:00

駐 車 場 フリーマーケット(雨天中止)

西側入口 クラウンるなのパフォーマンスショー(1日2回)

5日(土) 1回目	10:30～11:00
2回目	15:40～16:10
6日(日) 1回目	10:50～11:20
2回目	13:30～13:50

中央公民館・民俗資料館 共催イベント
にらみんで秋まつり

蕪崎市民俗資料館(にらみん)にある『花子とアン』ロケセットの前でおまつりを開きます。輪なげ、こま回し、焼きいもなど昔なつかしい遊びがたくさんできます。大人も子どももタイムスリップして遊びましょう!

■日時 10月23日(日)

10時から15時まで随時開催 ※雨天中止

※内容によっては開催時間が決まっているものもあります。詳しくはお問い合わせください。

■会場 蕪崎市民俗資料館「花子とアン」ロケセット前

■参加無料・申込不要 ※ブスによっては材料費がかかります

■対象 年齢、市内外を問わず参加できます。

■問い合わせ 中央公民館

☎20-1115
平日9時～17時
民俗資料館
☎22-1696
9時～16時30分
月曜と祝日の翌日休館・木曜午前休館

第1回チーム葦崎まちづくりミーティング

中学・高校生の一歩が 葦崎市の未来をつくる

NPO法人 河原部社

内藤久夫 葦崎市長

地方創生への取り組みが本格化するなか、本市では課題となつている若い世代の人口減少を抑制させるため、中学・高校生が、自らが住む地域への誇りと愛着を深め、将来的にふるさとへ回帰する心を醸成する「にらさき愛育成カムバック支援事業」に取り組んでおり、活動交流拠点となる「ミアキス」は10月9日のオープンに向けて準備が進められています。

そこで今回のまちづくりミーティングでは、「ミアキス」の運営を市から委託されたNPO法人河原部社（かわらべしや）の皆さんと内藤市長が事業にかける想いを語り合いました。



▲ホワイトボードなどを用いながらの意見交換の様子
8月25日（河原部社事務所屋上テラス）

自らの手で作る喜びを

「ミアキスは、中学・高校生の意欲を引き出し、主体性をもって行動するきっかけをつくることです。そのため10月のオープンに先駆けて、9月から施設の内装などの準備にも中学・高校生を巻き込みながら実施をする予定です。自分たちの手で作り上げることの喜びや感動を共有してもらいたいですね。」こう話すのは、河原部の理事の一人でミアキスの施設長を務める西田遥さん。西田さん自身も大学

生時代に学生が主体となって企画から運営までを行う交流スペースを開設するなど、こうした経験を本事業に活かしていければと強い意欲を見せてくれました。

挑戦する前向きな想いを 受け止めたい

河原部社の理事長で本市教育委員長へ就任した経歴も持つ松本恵子さんから、現在までに登録された3名の高校生ボランティアスタッフのうち、ミアキスは僕たちがやりたいことが実現できる場所だから、という一人の高校生の志望動機にふれ、「中学・高校生の自主的な活動を応援するとともに、新たなことに挑戦する前向きな想いを受け止めることで、若者の可能性を広げていきたいです。」と事業に込めた想いをお話しいただきました。

ポテンシャルを秘めた 若者がたくさんいる

これに対し、内藤久夫市長は7月に行われた中学生を対象にした子ども議会を例に挙げ「議員として参加された中学生の堂々とした発言や考えに感動すら覚えました。葦崎は小さな自治体ですが、すばらしいポテンシャルを秘めた若者がたくさんいることに改めて自信を持ちました。葦崎の将来を担う若者が一人でも出てきてくれることを期待しています。」と河原部社の皆さんを激励しました。

NPO 法人河原部社プロフィール

葦崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画立案に携わった市民の方々が中心となって設立した団体。中高生の自立や地域との繋がりを支援することで、ふるさとへ回帰する心の醸成を図るための活動を行っており、本年4月からはカムバック支援事業の運営委託を受け、活動拠点となる「ミアキス」の開設準備を進めている。
(※ H28.4 設立 現在メンバーは5名)

ミアキスは、中学・高校生の自主的な活動を応援する県内初の施設として10月にオープンします。中学・高校生が主役になるこの取り組み。ミアキスを、葦崎市の未来を、なにより自らの無限の可能性を切り開くのは君たちだ！



ミアキス
中学・高校生の拠点

**オープニング企画
ミアキス内覧会**

①10月9日(日)
11時30分～18時
②10月10日(月・祝)
9時～18時

ミアキスは中学・高校生の交流拠点ですが、この2日間は地域の大人の方々や保護者の方々も自由に見学ができます。

■場所 ニコリ地下1階
■問い合わせ
☎ 090-4838-9275

葦崎市総合防災訓練を各地区で実施

災害に備えて、 私たちに出来ること

9月4日(日)に市内一斉の防災訓練を実施しました。当日は、震度6強の地震が発生したことを想定し、市内73地区及び自主防災組織の6,300名が参加し訓練が行われました。

また、指定福祉避難所である「葦崎市老人福祉センター」、「大草デイサービスセンター」、「穴山デイサービスセンター」の3カ所で、地区の要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児等、災害時に特に配慮を要する方)を搬送する率先避難訓練が実施されました。

災害時には、自分の身は自分で守るという「自助」と自分たちの地域は自分たちで守るという「共助」が大変重要です。地域ぐるみで災害に備えましょう。



穴山消防団の指導によるガス式発電機の作動訓練の様子 (穴山町次第窪地区)



大草町の老人福祉センターでは、福祉避難所を開設し、要配慮者の受け入れ訓練を実施。避難者の健康状態を確認するための血圧を測定する様子



非常食(アルファ米)炊き出し訓練の様子 (清哲町折居地区)

取り戻せ！葦崎のサッカー魂

広報8月号でも紹介しました、ウエイトリフティング大会『2016年マスターズワールドカップ東京大会(77キロ級/40〜44歳の部)』で優勝された重量挙げ競技者である、加賀美孝久さんが、葦崎高校サッカー部の選手たちにウエイトトレーニングの指導を行なっています。



トレーニングに参加した、キャプテンの加賀谷慎さんは「今までもウエイトトレーニングをやっていましたが、加賀美さんに姿勢などを直してもらい、正しいやり方を教えてもらったのでよかったです。みんなで一緒に同じトレーニングをやることで仲間意識が強くなり、チームの自信につながりました。自分が何キロ持ち上げたか数字で確認することで、自分の成長度合いがわかり、持ち上げられなかった重さが持ち上げることができたとき、限界を超える、その先にチャレンジすることへの喜びを感じました。」と話してくれました。

サッカー部を指導する今村優貴監督は、「まだ始めたばかり

りなので、身体に結果が出てくるのはまだ先になると思うが、メンタル部分が強くなることを期待しています。葦崎の正月といえば、葦崎高校のサッカーを見るのが昔は普通だったのに、最近はそれができていないので、このウエイトトレーニングを続けることで身体を強くし、葦崎の正月を取り戻したい！」と熱く語ってくれました。

葦崎高校サッカー部の今後の活躍を期待しています。



サンライズヒル穂坂 ～トレイルランニングコース～

国民の祝日『山の日』制定を記念して、穂坂自然公園内に1周約5kmのトレイルランニングコースを整備し、8月11日(木)の山の日に本市在住で、世界的なトレイルランナーである山本健一氏と一緒に緑豊かな森林浴を楽しみながら、コースを走るイベントを開催しました。

イベントには約130名の人が集まり、皆さん苦しそうに走っていましたが、ゴールしたときには達成感あふれる顔をしており、多くの方から楽しかったという声をいただきました。

また、穂坂自然公園内に新しく整備されたトレランコースを『サンライズヒル穂坂～トレイルランニングコース～』と名付け、イベント中に内藤市長から発表されました。このコースは、初心者の方にも十分トレーニングできるコースとなっていますので、ぜひ皆さんにご活用いただき、葦崎の自然を味わっていただきたいと思っております。

老人の日祝賀会

9月6日(火)に葦崎市営の養護老人ホーム「静心寮」で9月の敬老月間にあわせて「老人の日祝賀会」が開かれ、内藤市長から寮生に記念の品が贈呈されました。また、お祝いの食事会も催され、美味しい料理に皆さん会話を弾んでいました。

いつまでもお元気で過ごしてください。



武田の里ウォーク

9月11日(日)に、健康寿命を延ばす取り組みの1つとして「武田の里ウォーク～穂坂ぶどう郷コース～」が開催されました。15キロと30キロの2つのコースに約350名が参加し、風景を楽しみながら秋の穂坂路を皆さん満喫していました。銀河鉄道公園の休憩所では、特産の「ぶどう」や「豚汁」のおもてなしをうけ、参加者らは疲れた体を癒していました。



看護医療の広がりと質の向上を目指して

活動の場が広がるエキスパート 新たな認定看護師が誕生！

認定看護師とは、保健・医療及び福祉の現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的として、熟練した技術と知識を持つ看護師に与えられる日本看護協会の資格です。葦崎市立病院には認定看護師の資格を有する看護師が3名いますが、この度、伊藤敦子さんが緩和ケア認定看護師の資格を取得しました。患者さんへの専門的なケアや、職場内での指導や相談に乗るなどの専門的な知識と技術を活かした活躍を期待しています。



ニコリ主催イベント
問合せ ☎ 22-1121

スピリチュアル・ヨーガ教室

心にも光を当てた精神性豊かなヨーガです。

■日時 (全6回・毎月月曜)

10月24日、31日、11月7日、14日、28日、12月5日

19時30分～20時40分(70分)

■費用 6,000円

■定員 13名

■持ち物 タオル、飲料水、ヨガマット(バスタオルでも可)、動きやすい服装

■場所 1階和室会議室

■講師 スピリチュアル・ヨーガインストラクター

沢田美千代先生

■申込 参加費を添えてお申し込みください。

手打ちほろとろ教室

粉から麺を作り、その場で煮込んで試食します！

■日時 11月12日(土)

10時～13時

■費用 1,500円

■定員 18名

■持ち物 エプロン、三角巾

■場所 1階調理室

■講師 大正館

身延山大学出張講座

■申込 参加費を添えてお申し込みください。

仏像を観る(無料)

専門的な知識をわかりやすく教えます！

■日時 10月30日(日)

13時30分～15時30分

■場所 2階会議室9

■定員 50名

■講師 身延山大学教授

柳本伊左雄氏

大村記念図書館

問合せ ☎ 22-4946

10月展示

「仏旅。〜おでかけぶつぞうのたび〜」展示

芸術の秋！今年は仏像に会いに出かけてみませんか？

仏像の本はもちろん、お寺や紅葉のスポット、仏像好きの人のエッセイ等もご紹介します。

■展示期間 10月1日(土)

～27日(木)

朗読のせいゐ(無料)

10月は市内3つの朗読ボランティアの方の出演です。

■日時 10月15日(土)

14時～15時

■場所 ニコリ2階会議室9

■内容 (作品名・朗読者)

「最後の伝言」 原田マハ作

朗読 清水薫氏

「蜜柑畑」 山本周五郎作

朗読 小澤保子氏

「夢がたり」 高崎節子作

朗読 清水一氏

10月22日(土)は図書館祭り

①古本市(無料)

※袋をご持参ください。

■時間 9時～16時

※なくなり次第終了

■場所 図書館及び会議室前の廊下

■不要な本はありませんか？

古本市用に寄贈していただける本がありましたら図書館までお持ちください。(汚れ・破損・書き込み等があるもの、漫画、持ち帰りが難しい全集や百科事典はご遠慮ください。)

■受付 10月16日(日)まで

②人形劇

ももたろうの7の皆さんによる人形劇「あかずきんちゃん」を行います。

■時間 14時～14時30分

■場所 イベントスペース

③バリアフリー落語

にらさぎ落語会による、視覚障害者の方にも楽しんでいただける落語です。みなさんぜひお越しください。

■時間 10時～12時

■場所 会議室9

プロジェクトN

目指せ新聞記者！

現場で活躍する新聞記者を講師に招き、インタビュウから記事作りまでの全てに挑戦していきます。

■日時 (全5回・毎日日曜)

11月20日・12月11日

1月8日・2月12日

3月12日 14時～15時30分

■場所 ニコリ2階会議室9

■対象 小中学生

※全日程に参加できる方

■定員 40人程度

■講師 八ヶ岳ジャーナル・

葦崎ジャーナル

■申込 編集長 藤崎一雄氏

10月1日(土)から

子育て支援センター

問合せ ☎ 23-7676

葦崎mamaモンズ企画

乳幼児を持つママのための防災講座(無料)

大切な子供の命を守るために、安全なお部屋づくりからビニール袋でのオムツ・防寒着作りなどの講座です。

■日時 10月21日(金)

13時～14時30分

■場所 イベントスペース2階

■定員 10組

■講師 NPO法人あんふぁんねつと代表 軽部妙子氏

■申込 電話又はHPで受付

お月見を楽しむ会(要予約)

デイサービス・清哲の家菜のおいしいちゃんおばあちゃんと一緒に月見団子を作ります。

■日時 10月6日(木)

10時20分現地集合

■定員 未就園児と保護者10組

■持ち物 エプロン・布巾・お手ふきタオル

中央公民館

問合せ ☎ 20-1115

地域のみなさまを募集します

「葦崎高校」ふれあい教室

地元の食材を使ったお弁当作りと昼食会を通して楽しい交流をします。ふるってご参加ください。

■日時 11月8日(火)

10時30分～13時

■場所 葦崎高校調理室

■定員 22名

■参加費 100円(材料費)

■持ち物 エプロン・頭巾

■申込 10月3日(月)から

お知らせ

10月11日電子カルテ運用開始

■ 告知
■ 告知
■ 告知

電子カルテシステムとは

これまで紙に記載、保存していた「カルテ」(診療記録)を電子化しコンピュータによって集中管理する仕組みです。カルテを電子化することでカルテの管理に関する業務が大きく削減でき、院内での情報の共有が容易になります。

問い合わせ

■ 告知
■ 告知

22-11221

187-213

市営墓地を貸し出します

市では、墓地が不要になつた方から返還された市営墓地(3区画)を貸し出します。

所在地・区画数

- 富士見ヶ丘一丁目地内(新府墓地) 2区画
- 藤井町北下条地内(北下条墓地) 1区画

永代使用料

- 新府墓地 1区画35万円
- 北下条墓地 1区画30万円

使用者の条件

■ 告知
■ 告知
■ 告知

基準日

10月1日

受付期間

10月17日(月)～10月31日(月)

提出書類

- ※応募者多数の場合は抽選
- 市営墓地使用許可申請書
- 住民票謄本 1通

申し込み・問い合わせ

■ 告知
■ 告知

131-132

市営火葬場改修工事のお知らせ

火葬場の環境改善(待合室の改修・空調設備設置)や炉の耐久性確保のためホール及び火葬炉の改修を行います。利用の完全停止を避けながらの工事となるため、通常とは異なる利用方法や全ての受け入れが困難で、一部近隣火葬場のご利用をお願いする期間が生じます。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

工事期間

- 10月5日(水)から11月30日(水)まで

火葬炉1炉運転期間

- 10月5日(水)から10月16日(日)まで

問い合わせ

■ 告知
■ 告知

131-132

市制施行62周年記念式典

当日は、市に功績のあつた方々の表彰も行われますので、市民の皆さんもぜひご来場ください。

日時

10月9日(日) 9時30分より

場所

東京エレクトロン 葦崎文化ホール小ホール

問い合わせ

■ 告知
■ 告知

323-324

事務事業外部評価委員会を傍聴しませんか

市では、事務事業評価の客観性と透明性を高めるため、外部の専門家や市民代表が公開の場で議論する事務事業外部評価委員会を開催します。どなたでも傍聴が可能ですので、お気軽にお越しください。

日時

10月17日(月)・24日(月) いずれも10時～17時

場所

市役所4階大会議室

問い合わせ

■ 告知
■ 告知

保健・福祉

10月は「乳がん月間」

乳がんは、日本人女性の12人に1人がかかり、早期発見で、適切な治療を受ければ、高い確率で治る病気といわれています。

乳がんの早期発見のため、年に一度は乳がん検診を受けましょう。

申し込み・問い合わせ

※広報4月号P7参照
保健課 健康増進担当

23-4310

重度心身障害者医療費助成受給者証の更新手続きについて

現在お持ちの受給者証は、

10月31日で有効期間が満了します。更新手続きは次のとおりです。

社会保険にご加入の方

高額療養費に関する同意書の提出が必要です。

国民健康保険・後期高齢者医療広域連合にご加入の方

一昨年、更新手続き済みですので、手続きは不要です。

注意事項

平成28年1月2日以降に葦崎市へ転入された方については、所得確認のため世帯全員の平成28年度の所得課税証明書(前住所地で要手続き)を、10月末日までにご提出願います。また対象者及び世帯構成員の中に住民税を未申告の方がいる場合には、更新の認定ができませんので、税務課で手続きを行って下さい。

※受給者証は10月末日までに郵送します。

※障がい者手帳の有効期間が10月31日以前の方で手帳が未更新の方及び所得要件を満たさない方は、受給者証が交付されません。詳しくは福祉課までご相談ください。

問い合わせ・提出先

福祉課障がい福祉担当

182-183

平成28年度臨時福祉給付金及び障害遺族基礎年金受給者向けの給付金のお知らせ

○平成28年度臨時福祉給付金
平成26年4月の消費税率の引上げによる影響を緩和するため、低所得者に対して、制度的な対応を行うまでの間の暫定的・臨時的な措置として実施するものです。

■支給対象者

次の要件等を満たす方
平成28年度分市町村民税(均等割)が課税されていない方。(課税者の扶養となつている場合は対象外)

■支給額

対象者1人につき3千円

○障害・遺族基礎年金受給者向けの給付金

「億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の障害・遺族基礎年金受給者を支援するため実施するものです。

■支給対象者

次の要件等を満たす方

①平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者

②平成28年5月分の障害基礎年金・遺族基礎年金等を受給している方。(高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を受給した方は対象外となります。)

■支給額

対象者1人につき3万円

■申請書の送付等

それぞれの給付金について受給の可能性のある方に、申請書類等を10月3日に市から発送します。

■申請受付期間

10月4日～平成29年2月3日

■問い合わせ

福祉課 社会福祉担当
(内線181)

認知症サポーター養成講座を開催します! (無料)

認知症について正しく理解し、自身の認知症予防にも役立てましょう。

■日時 10月27日(木)
13時30分～16時

■場所 保健福祉センター

■講師

秋山脳外科医師 秋山巖氏
甲州デイサービスセンター
葦崎事業所 作業療法士
森彰司氏

■内容 認知症についての理解・認知症予防体操等

■定員 40名

■申し込み・問い合わせ

もの忘れ相談センター
(保健福祉センター内)

☎23-4464
☎23-4316

地域活動支援センターの紹介

葦崎市には障がいのある方の社会との交流や地域での暮らしを応援するため、地域活動支援センターがあります。創作活動や生産活動など、自宅で過ごすことが多い方にも参加しやすい内容になっておりますのでご利用ください。

○ドリーム工房 葦崎

■開所日時 月～金曜日
9時～15時30分

■場所・連絡先
葦崎市本町1-17-44
☎23-1901

■対象者
主に市内在住の障がい者

○スマイル桑の実
■開所日時 月～金曜日
17時～19時30分

■場所・連絡先
土日・祝日 10時～17時
土日・祝日 10時～17時
■場所・連絡先
葦崎市藤井町坂井761
☎22-5625 (守屋)

■対象者
主に市内在住の障がい児

(共通事項)
■参加費用 無料

■定員 1日10名

■利用申込
障害者手帳、印鑑を持参のうえ障がい福祉担当窓口まで

■申し込み・問い合わせ
福祉課障がい福祉担当
(内線183・184)

環境

資源物拠点回収所で使用済みインクカートリッジの回収

市では、ジット棟の協力によりインクカートリッジの回収を始めました。

■日時 毎週土曜日
13時～16時まで

■場所
葦崎市役所庁舎裏駐車場
龍岡公民館グラウンド

■問い合わせ

環境課 環境政策担当
(内線131・132)

家電リサイクル品の回収

■日時 10月8日(土)
9時～11時30分

■場所 市役所裏駐車場
■回収品目 ①テレビ②洗濯機・衣類乾燥機③冷蔵庫・冷凍庫④エアコン
リサイクル料と運搬料がかかります。なお、リサイクル券の事前購入は不要です。

■業者に直接搬入する場合

*都留貨物自動車(甲府支店
中央市山之神流通団地
2473-111
☎055-273-5661

*日本通運(山梨支店
中央市中樞769
☎055-274-8211

※運搬料は掛かりませんが、事前に郵便局でリサイクル券の購入が必要です。

■問い合わせ
環境課 環境政策担当
(内線131・132)

券の購入が必要です。

■問い合わせ

環境課 環境政策担当
(内線131・132)

猫の飼い方教室を開催(無料)

猫の習性や健康管理を勉強し猫との暮らしを楽しめるよう、話を聞いてみませんか?

■日時 10月30日(日)
14時～16時

■場所 甲府市総合市民会館
3階会議室4
(甲府市青沼3-5-44)

■講師 猫専門病院
「Hakobuneco」
開業獣医師 林 文明氏

■申し込み・問い合わせ
中北保健所峡北支所衛生課
☎23-3071

浄化槽は、きちんとメンテナンスしていただけますか?

10月1日は浄化槽の日です。浄化槽の機能を正常に保つためには、日常の維持管理が不可欠であることから、市では毎年11月から、巡回指導を行っています。今年度は、旭・大草・龍岡地区が対象です。また、昨年度不備があった浄化槽も指導対象です。

■問い合わせ
環境課 環境政策担当
(内線131・132)

★非常用の備蓄は、普段の生活に組み込みながら、使って買い足していきましょ。

相談

消費生活出張相談窓口の開 設日程(後期分)のお知らせ

年々、悪質で巧妙になっていく振込め詐欺などの消費生活相談に応じるため、今年度からの新たな取り組みとして、専門の相談員による消費生活出張相談窓口を各地区の公民館にて開設しています。

■日程(後期分)

- 10月4日(火) 円野公民館
- 10月18日(火) 旭公民館
- 11月2日(水) 穂坂公民館
- 11月15日(火) 竜岡公民館
- 11月29日(火) 大草公民館
- 12月6日(火) 葦崎公民館
- 12月20日(火) 藤井公民館
- 平成29年1月17日(火) 中田公民館

■時間(各回とも)

13時30分～15時30分
消費者トラブルやおかしなことと思うことがあったら、まずはご相談ください。
※消費生活にかかわる情報提供も受付けていますのでぜひご利用ください。

■問い合わせ

商工観光課 商工労政担当
(内線216)

行政相談週間

一日合同行政相談所(無料)

登記や戸籍、年金、雇用、道路など、私たちの生活の身近な問題について、弁護士、司法書士、行政書士、税理士などが相談に応じます。

■日時

10月20日(木)
10時30分～15時(受付)

■場所

岡島ローヤル会館8階

■問い合わせ

総務省山梨行政評価事務所
0570-090110

主催「行政相談」を開催

行政への意見、要望に対し、行政相談委員が相談に応じます。相談は無料です。

■日時

10月17日(月)
13時～15時

■場所

市役所1階 102会議室

■問い合わせ

企画財政課 企画推進担当
(内線356)

税理士の無料税金相談

東京地方税理士会甲府支部では、税理士の社会貢献活動の一環として、税金に関する無料相談を実施します。

■日時

10月5日(水)
11月9日(水)
13時～16時

イベント

「南アルプスロングライド2016」開催・参加者募集!

道の駅富士川をスタートし、峡南地域・南アルプス市・葦崎市・北杜市を走る、2日間で計190キロのロードバイクイベントを開催します。

■日時

11月10日(木)～11日(金)

■場所

峡北広域環境衛生センター

■受講費

4,000円

■申込

10月17日(月)～21日(金)
9時～17時

※案内、申込書はHPからダウンロードできます。

■問い合わせ

峡北消防本部2階予防課
023-7119

11月15日は「きもの日」
きもの着付け体験教室

11月3日(木・祝)
10時～12時

場所 ニコリ1階和室

対象・定員 女性・20名

参加費 無料

持ち物 きもの・長襦袢・帯・その他小物

※文化庁(真教育委員会)後援

申し込み・問い合わせ

小林方子きもの教室

022-216816

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

イベント

「南アルプス公園」

道の駅富士川をスタートし、峡南地域・南アルプス市・葦崎市・北杜市を走る、2日間で計190キロのロードバイクイベントを開催します。

■日時

11月19日(土)

■開催日

11月19日(土)

■申込

スポーツエントリー

■開催日

11月19日(土)

20日(日)

WEBサイトより

お問い合わせ

NPO法人やまなしサイクルプロジェクト

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

0556-4818239

キャンパイ DE恋活 INにらさき

携帯・スマートフォンからのお申し込みはこちらが便利♪

静かな森の焚き火とランプの灯りと綺麗な星空のもと、お酒と食事を楽しみます。美味しさを共有できる素敵なパートナーと出会いませんか?

■日時

11月5日(土)
13時20分～20時

■開催場所

穂坂自然公園

■集合場所

ニコリ

■対象者

20歳～35歳の独身男女

■定員

24名(男女各12名)

■参加費

5,900円

■申込締切

10月26日(水)

■申込方法

Eメール

※応募多数の場合は抽選

以下の内容をメールでお送りください。①氏名(ふりがな)②年齢③性別④住所⑤携帯番号⑥職業⑦参加動機⑧イベントを何で知ったか

■問い合わせ

企画財政課 人口対策担当
(内線358・359)

申込先メールアドレス
nirasakicity.jinkou@gmail.com

コパーク公式サイトをご覧ください。
http://minami-alps-br.org/

■定員 各70名

■参加費 無料

■申込 各開催市町に直接申込

■問い合わせ

商工観光課 観光担当
(213・214)

秋の武田の里まつり

「武田八幡宮祭典」

神楽の奉納や御輿、抜刀術演舞など、見どころも盛りだくさんの例大祭に、ぜひ足を運びください。

■日時 10月10日(月・祝)

9時～18時

■会場 武田八幡宮

■問い合わせ

武田の里まつり実行委員会
事務局(商工観光課内)
☎22-1999-1

穴山町サンマ祭り2016

気仙沼からの新鮮なサンマを楽しみつつ、東北の復興状況を学びましょう。

■日時 10月15日(土)

10時～14時

■場所 穴山町ふれあいホール

■参加費 700円

■問い合わせ

穴山町サンマ祭り実行委員会
☎25-12321(清水)

民俗資料館

・縄文王国山梨共催イベント

「Jomon Fes」

「山梨縄文まつり」

縄文時代の遺跡がたくさんある山梨は、世界中から「縄文王国」として注目を集めています。そこで、県内7つの博物館が集まり縄文文化にふれるお祭りを開催します。弓矢や土偶づくりの体験、ジビエや土偶パンの屋台、縄文音楽の演奏などのブースが盛りだくさん。ぜひこの機会に、あなたの知らない「縄文」に触れてみませんか？

■日時 10月30日(日)

12時～19時

■会場 JR甲府駅北口

「ふつちやばれ広場」

■入場料 無料

■問い合わせ

県立考古博物館
☎055-266-3881

穂坂自然公園イベント情報

①「朗読と語り部の鑑賞会」

■日時 10月15日(土)

10時～12時

■定員 45名(要申込み)

■参加費 無料

②「秋の自然公園

体験プログラム」

■日時 10月29日(土)

10時～12時

■問い合わせ

055-228-8639

親子で学ぶ心肺蘇生講座

■日時 10月16日(日) 13時

■場所 イオンモール甲府昭

和店3階 イオンホール

■参加費 無料

■対象 心肺蘇生とAED

を体験してみたい親子

■申込 氏名・住所・年齢・

性別・電話番号を明記の上

郵便またはメールで申し込

みください。

■問い合わせ

山梨大学小児科医局
☎055-273-9606

メールアドレス
masako@yamashita.ac.jp

■問い合わせ

055-228-8639

■定員 20名(要申込み)

■参加費 200円

※野山の散策ができる服装で

お越しください。

③「マウンテンバイク試乗会」

■日時 10月30日(日)

9時～15時

■定員 なし(要申込み)

■参加費 1,000円

■主催 you can

■共催 韮崎市農林課

※乗車に適した服装・ヘルメッ

ト着用でお越しください

■問い合わせ

穂坂自然公園
ふれあいセンター
☎37-4362

犯罪被害者のご遺族に心を寄せてみませんか？(入場無料)

被害者支援センターやまな

しは、韮崎市と共催し「ミニ・

生命のメッセージ展」と映画

「ゼロからの風」上映会を行な

います。

■日時 10月15日(土)

○展示 13時～17時

○映画 14時30分 開場

15時 上映

■場所 ニコリ多目的ホール

■問い合わせ

被害者支援センターやまな

事務局

☎055-228-8639

「市民提案」を

お寄せください

豊かで住みよいまちづく

りを目指し、市政各般にわた

る建設的な提案・意見等を求

めて市政に反映させるため

の事業として始めました「市

民提案カード」により、多く

の意見が寄せられました。こ

れからの市政を皆さんと一

緒に考えていきたいと思っ

ますので、広報10月号に同封

しています。「市民提案カー

ド」により、皆さんの貴重な

ご提案ご意見をお待ちして

おります。

■問い合わせ

企画財政課 企画推進担当

(内線356)

スポーツの秋、何かを始め

るにはとても良い季節です。

10月から、新規加入者に限

り、半額キャンペーンを実施

します。スクール21コース(ヨ

ガエアロ・軽運動種目他)・

スクール5コース(トレニー

ング・ステップ・グラウンド

ゴルフ等)をご用意！ご自分

の体力や時間帯が合えばいつ

でも、いくつでも参加できま

す。

■申し込み・問い合わせ

NPO法人韮崎スポーツクラブ

☎・FAX 21-2255

2016年新市町村振興宝くじ
5億円
9月26日発売開始!

1等 前合後賞せ 5億円
2等 1億円
3等 500万円
4等 100万円
5等 50万円
6等 10万円
7等 5万円
8等 1万円
9等 5000円
10等 1000円

●1等・前後賞合わせて5億円(1等3億円、前後賞各1億円) ●発売期間 9月26日(月)～10月14日(金) ●抽せん日 10月21日(金)
この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

学びの原点

生山正方おい やま まさ かたという人物



にらみん

武田の里にらさきには、今を生きる私たちに、生き方や偉業を伝える人物が、多くいます。その一人に生山正方がいます。

正方は穴山町穂見神社の神官の家に生まれました。

正方は県内で優れた学者の加賀美光章から国学を学び、さらに京都に赴き和歌や有識

について深く学習しました。

学習したことを人のためになるようにと、24歳の時に、穂見神社に稲倉塾舎を開きました。400名を超える人たちが塾舎に通いました。教えを受けた人たちは、地元に戻り、正方から教わったことを広めるため地元で塾を開き、弟子の教育に取り組みました。

門下生には、駒井の宮澤重礼、北宮地の矢崎好貫、宇波円井の歌田隼人、更科の腰巻正興などの人がいます。女性のための教育を推進した伊藤うたの父守屋眞清もその一人です。いずれの人物も、教わったことを自己のみのものとせず、多くの人と分かち合い地域の文化力の向上を目指しました。その礎を築いたのが正方といえます。

また、正方は萑崎を代表する山の鳳凰三山にも61歳で登山し、『大鳥ヶ嶽に遊ぶ記』として記録しました。

正方の業績は彼の弟子たちによって石碑に刻まれ、穂見神社境内に建立されました。現在、生山正方の生き方を紹介する企画展を二コリ内のふるさと偉人資料館で開催しています。先人の生き様を訪ねにきてはいかがですか。

あなたのまちの子育て応援団

萑崎市ファミリーサポートセンターがお手伝いします!!

◎萑崎市在住の3ヶ月～小学6年生までのお子さんを送迎、お預かりします。

場 所	日	時 間	料 金
①まかせて会員宅 ②送迎	全 日	7～19時 (時間外は応相談)	平日 700円/時間 休日 800円/時間 (+交通費 35円/1km) ※萑崎市で半額助成があるので 実質:平日350円・休日400円
③萑崎市子育て支援センター (未就園児の場合)	火～日曜日・祝日 (月曜日は休館日)	9～17時	

萑崎市ファミリーサポート入会説明会

詳細を知りたい方や入会希望の方は下記の日程で説明会を行いますので、事務局までお問い合わせください。

■日 時 10月16日(日) 10:30～11:30
10月26日(水) 10:30～11:30

■場 所 萑崎市子育て支援センター

■問い合わせ

萑崎市ファミリーサポートセンター事務局
(萑崎市子育て支援センター内) ☎23-7676

※入会受付は随時行なっておりますので、ご希望の方はいつでもお問い合わせください。

市の人口

	9月1日現在	(前月比)
男	15,086人(うち外国人186人)	2人減
女	15,260人(うち外国人276人)	6人減
計	30,346人(うち外国人462人)	8人減
世帯数	12,516世帯	6世帯減

●国民健康保険より

9月に萑崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、141,340,954円(前年同月比8.28%減)で、1人あたりの保険者負担額は、18,750円(前年同月比4.75%減)でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。